

周辺国から見た東南アジア経済発展の実態と課題

日 時：2016年7月23日（土）10：30～13：00

会 場：専修大学神田校舎7号館3階 731教室

【挨拶・趣旨説明】小林 守（アジア産業研究センター代表／専修大学教授）

講演：

岩尾 詠一郎（アジア産業研究センター研究員／専修大学教授）
日本から見たメコン地域のロジスティクスの実態と課題

ジュン・T カストロ（国立フィリピン大学附属都市計画・地域計画大学院課程 教授）
東 ASEAN 成長地域の現状と課題

マシュー・アレン（ジェームズクック大学 特任教授）
オーストラリアから見たメコン地域のビジネスと文化

【総括】渡辺 達朗（アジア産業研究センター研究員／専修大学大学院商学研究科長・教授）
総合司会：小林 守

専修大学において、平成26年度に文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業としてアジア産業研究センターが設立されました。本センターの研究は、「生産」・「流通」・「物流」・「経営」の4つの側面からメコン地域諸国と関連周辺地域の市場を分析することをテーマとしています。なお、これに加えて、昨今の市場統合による中小企業（日系企業・現地企業）に対する影響も併せて調べていこうとするものであります。

今回のシンポジウムでは、プロジェクトの研究対象地域であるメコン地域を日本以外の周辺国はどう見ているのか、という観点から、フィリピンとオーストラリアよりお二人の専門家をお招きして開催いたします。メコン地域に高い関心をもつオーストラリアの専門家からは、西欧文化の国の視点から「メコンビジネス」はどのように位置付けられているのか、お話しいただきます。また、同じASEANの国であるフィリピンの専門家からは、メコン地域の陸上交通とフィリピンなどの海上交通が融合してASEAN共同体がどのように発展していこうとしているのかについて、その現状と課題をお話しいただきます。これらの報告に「日本発」の視点から見たメコン地域のサプライチェーンネットワークに関する報告を対比して考えてみたいと思います。新しい日本企業のメコンビジネスの方向を示唆できれば幸いです。

文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業 平成26年度選定事業
メコン諸国における経済統合の中小企業への影響についての研究
—「ASEAN サプライチェーン」の観点から—



日時 平成28年7月23日(土)
10:30～13:00(受付10:00～)

会場 専修大学神田校舎 7号館3階 731教室
共催 専修大学大学院商学研究科／専修大学商学研究所

専修大学アジア産業研究センター主催 平成28年度 国際シンポジウム

聴講無料
通訳あり

周辺国から見た 東南アジア経済発展の実態と課題

／プログラム

講演 ●挨拶・趣旨説明 小林 守 (研究センター代表／専修大学商学部教授)
●総括 渡辺 達朗 (研究センター研究員／専修大学大学院商学研究科長・商学部教授)

10:35-10:55 1 日本から見たメコン地域のロジスティクスの実態と課題
岩尾 詠一郎
(研究センター研究員／専修大学商学部教授)

11:00-12:00 2 東ASEAN成長地域の現状と課題
ジュン・T カストロ
(フィリピン:国立フィリピン大学附属都市計画・地域計画大学院課程 教授)
解題 岩尾 詠一郎

12:05-12:55 3 オーストラリアから見たメコン地域のビジネスと文化
マシュー・アレン
(オーストラリア:ジェームズクック大学 特任教授)
解題 上田 和勇(研究センター研究員／専修大学商学部教授)



◆お申込み・お問い合わせ

申込み締切:7月22日(金)13:00
URLの「お申込フォーム」よりお申し込みください。
<https://s360.jp/form/30448-2065/>

【お問合せ】 専修大学社会知性開発研究センター事務課

E-mail: socio@acc.senshu-u.ac.jp TEL: 044-911-1347 FAX: 044-911-1348

*お申込み時にいただいた個人情報は、専修大学からのお知らせや連絡、または個人が特定できないようにして統計処理等を行う目的で使用します。





アジア産業研究センター代表 小林 守



アジア産業研究センター研究員 岩尾 詠一郎



国立フィリピン大学附属都市計画・地域計画大学院課程
ジュン・T カストロ教授



ジェームズクック大学 マシュー・アレン特任教授